

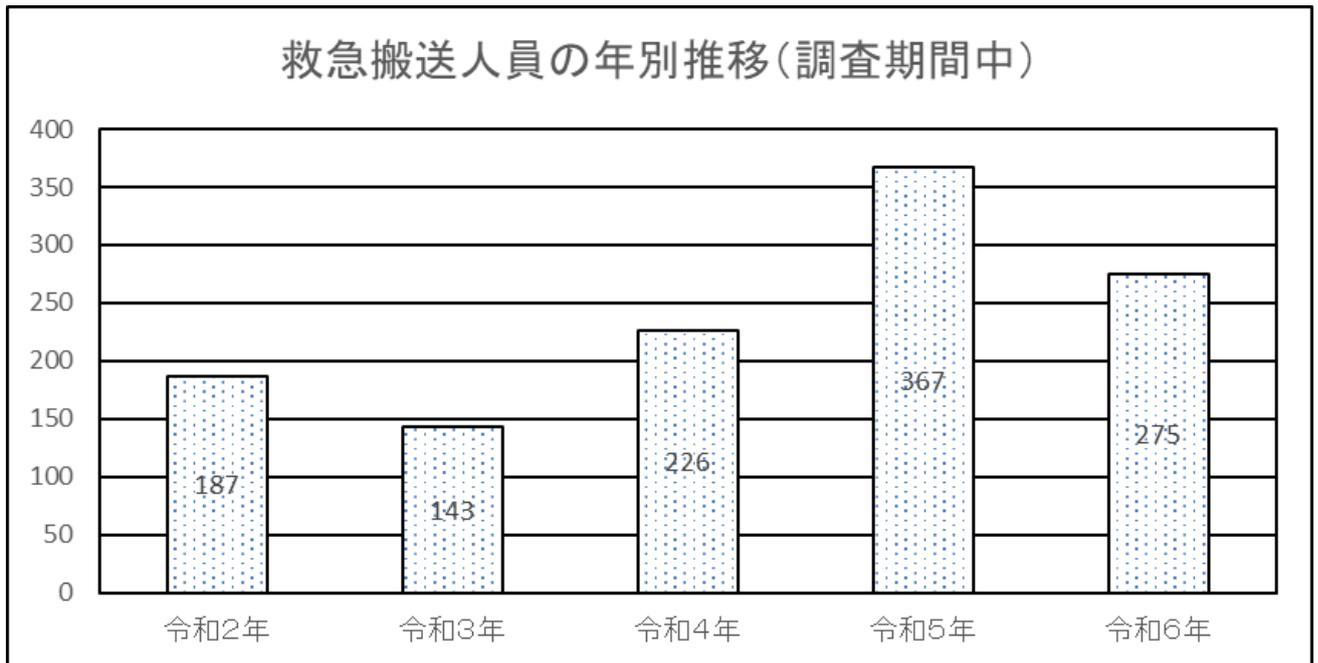
# 令和6年の熱中症による救急搬送状況の概要

※調査期間4月29日(月)から10月6日(日)まで  
(消防庁救急企画室長からの依頼による調査)

令和6年熱中症調査期間中の熱中症による救急搬送状況は、以下のとおりです。

## 1 総数

令和6年熱中症調査期間中の本市における熱中症による救急搬送人員の累計は275人でした。昨年調査期間の367人と比べると92人(25.1%)減となっています。



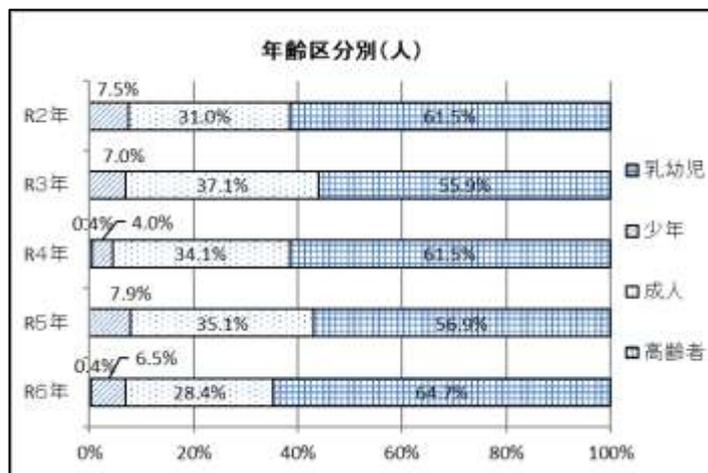
(単位:人)

		令和2年		令和3年		令和4年		令和5年		令和6年	
		搬送人員		搬送人員		搬送人員		搬送人員		搬送人員	
			死亡								
確定値	4月	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
	5月	0	0	3	0	6	0	13	0	9	0
	6月	23	0	10	0	55	0	26	0	22	0
	7月	9	0	61	0	91	0	147	0	120	1
	8月	131	0	67	0	65	0	141	0	96	0
	9月	24	0	1	0	9	0	40	0	27	0
	10月	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
搬送人員		187	0	143	0	226	0	367	0	275	1

## 2 内 訳

### (1) 年齢区分別の救急搬送人員

高齢者が最も多く、178人(64.7%)、次いで成人78人(28.4%)、少年18人(6.5%)、乳幼児1人(0.4%)の順となっています。

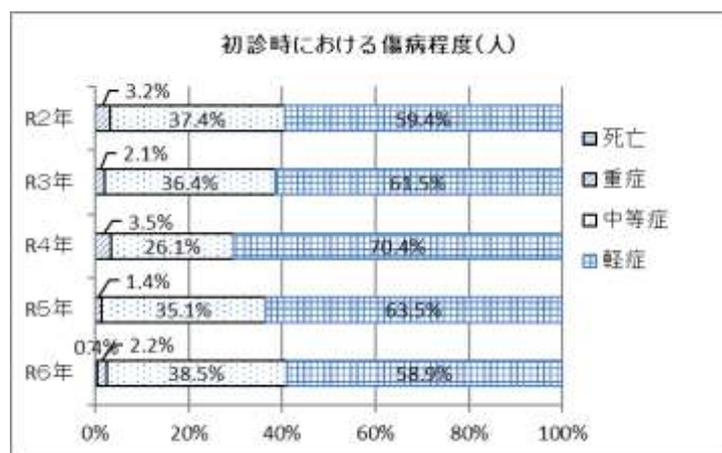


	年齢区分(人)					合計
	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	
R2年	0	0	14	58	115	187
	0%	0.0%	7.5%	31.0%	61.5%	100%
R3年	0	0	10	53	80	143
	0%	0.0%	7.0%	37.1%	55.9%	100%
R4年	0	1	9	77	139	226
	0%	0.4%	4.0%	34.1%	61.5%	100%
R5年	0	0	29	129	209	367
	0%	0.0%	7.9%	35.1%	56.9%	100%
R6年	0	1	18	78	178	275
	0.0%	0.4%	6.5%	28.4%	64.7%	100%

### (2) 医療機関での初診時における傷病

### (2) 程度別の救急搬送人員

軽症が最も多く162人(58.9%)、次いで中等症106人(38.5%)、重症6人(2.2%)、死亡1人(0.4%)の順となっています。

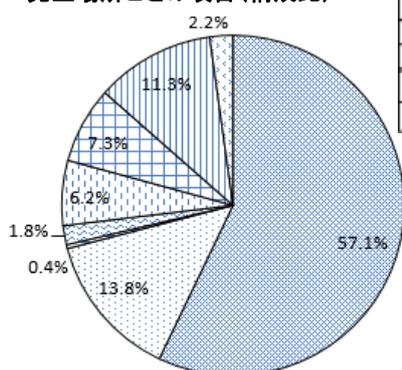


	初診時における傷病程度(人)				合計
	死亡	重症	中等症	軽症	
R2年	0	6	70	111	187
	0.0%	3.2%	37.4%	59.4%	100%
R3年	0	3	52	88	143
	0.0%	2.1%	36.4%	61.5%	100%
R4年	0	8	59	159	226
	0.0%	3.5%	26.1%	70.4%	100%
R5年	0	5	129	233	367
	0.0%	1.4%	35.1%	63.5%	100%
R6年	1	6	106	162	275
	0.4%	2.2%	38.5%	58.9%	100%

### (3) 発生場所ごとの項目別の救急搬送人員

住居が最も多く157人(57.1%)、次いで仕事場①38人(13.8%)、道路31人(11.3%)、公衆(屋外)20人(7.3%)、公衆(屋内)17人(6.2%)の順となっています。

発生場所ごとの項目(構成比)

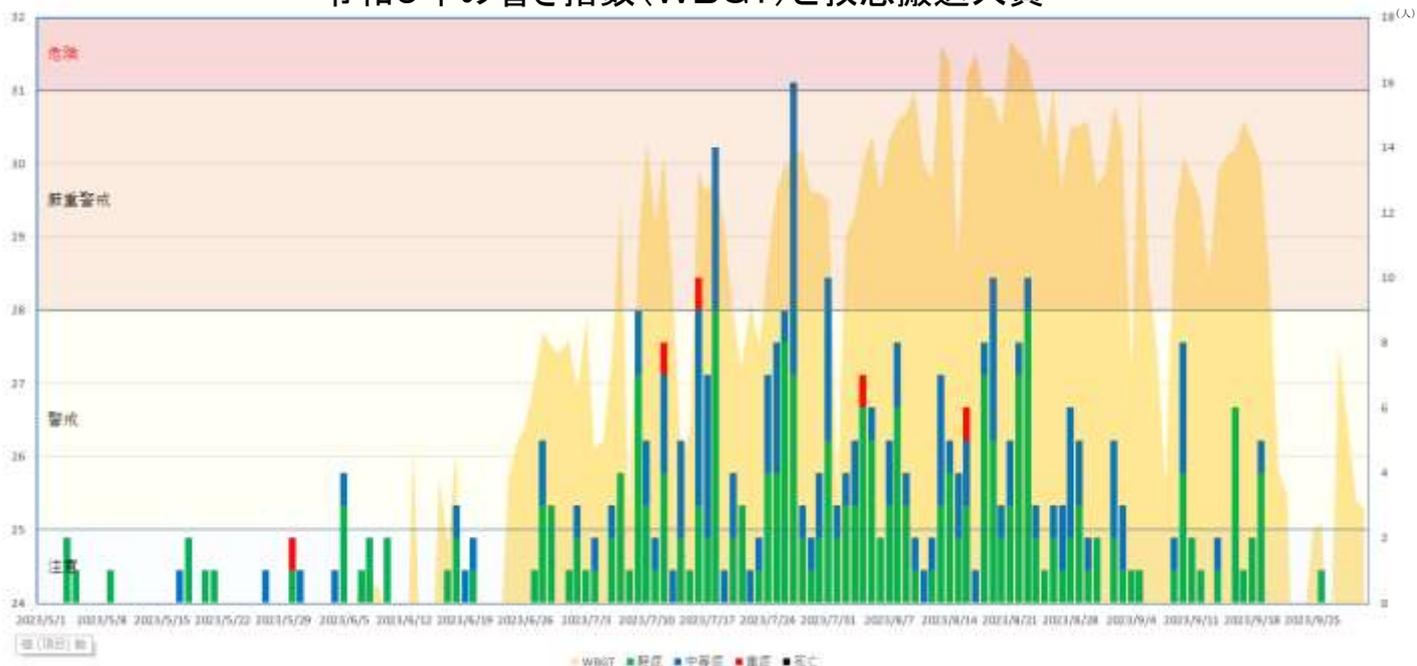


	発生場所(人)								合計
	住居	仕事場①	仕事場②	教育機関	公衆(屋内)	公衆(屋外)	道路	その他	
屋内	142	22		2	16	2	0	0	184
屋外	15	16	1	3	1	18	31	6	91
計	157	38	1	5	17	20	31	6	275
	57.1%	13.8%	0.4%	1.8%	6.2%	7.3%	11.3%	2.2%	100%

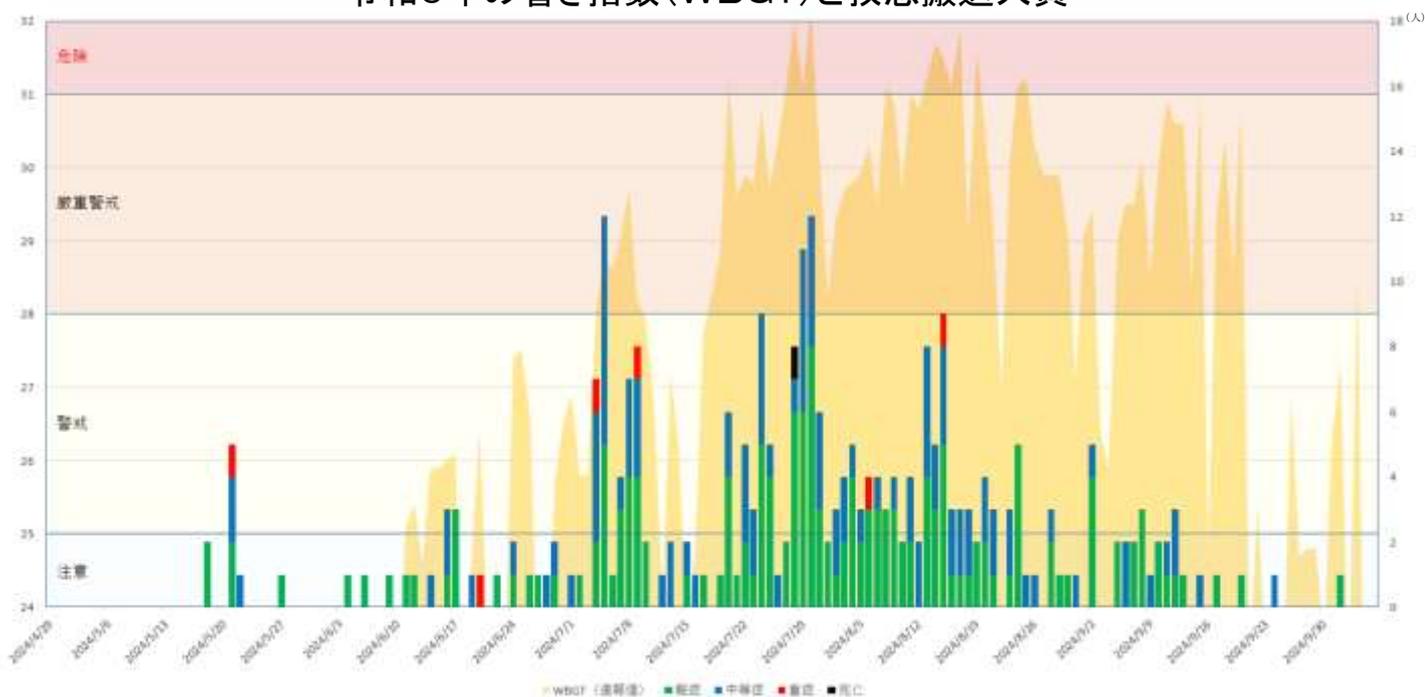
- 住居(敷地内全ての場所を含む)
- 仕事場①(道路工事現場、工場、作業所等)
- 仕事場②(田畑、森林、海、川等※農・畜・水産業を行っている場合のみ)
- 教育機関(幼稚園、保育園、小学校、中学校、高等学校、専門学校、大学等)
- 公衆(屋内)不特定者が出入りする場所の屋内部分(劇場、コンサート会場、飲食店、百貨店、病院、公衆浴場、駅(地下ホーム等))
- 公衆(屋外)不特定者が出入りする場所の屋外部分(競技場、各対象物の屋外駐車場、野外コンサート会場、駅(屋外ホーム等))
- 道路(一般道路、歩道、有料道路、高速道路等)
- その他(上記に該当しない項目)

- 暑さ指数(WBGT)と救急搬送人員数とのデータ比較  
熱中症調査期間中について昨年と比較しました。

### 令和5年の暑さ指数(WBGT)と救急搬送人員



### 令和6年の暑さ指数(WBGT)と救急搬送人員



#### 暑さ指数 (WBGT)

人体と外気との熱のやりとり(熱収支)に着目した指標で、人体の熱収支に与える影響の大きい①湿度、②日射・輻射など周辺の熱環境、③気温の3つを取り入れた指標です。

#### 《WBGT 値》

注意	25°C未満
警戒	25°C～28°C
嚴重警戒	28°C～31°C
危険	31°C以上

※環境省熱中症予防情報サイトより